

ITUAJより

編集後記

ある夕方、友人との待ち合わせで降りた駅前では、蟬時雨のように降ってくる鳥の声に、多くの人が立ち止まって上を見上げていました。ロータリー周囲の木々を無数の小鳥が飛び回ったり、電線の上にびっしりと止まっていたり。同じ時間に何度も降りたことのあるところですが、いつでもこのような状態ということではないので、この団体はどこからやってきたのかと思い、野鳥の会の方がカウンターで鳥数を数える姿を思い出しました。また、人の近くに降りてくることはないものの、あの集団に囲まれて至近距離で鳴き続けられたら、などと想像して勝手に恐ろしくなりました。

今夏は、熊と人が接触するニュースもたびたび聞かれます。お互いに平和に棲み分けていられるように、新しい技術が助けになるのを期待します。

本号は「野生動物との共生とICT」を特集しました。どうぞご精読ください。

ITUジャーナル読者アンケート

アンケートはこちら https://www.ituaj.jp/?page_id=793

編 集 委 員

委員長	亀山 渉	早稲田大学
委員	鈴木 勝裕	総務省 国際戦略局
〳	西野 寿律	総務省 国際戦略局
〳	青野 海豊	総務省 総合通信基盤局
〳	山崎 浩史	国立研究開発法人情報通信研究機構
〳	井上 朋子	NTT株式会社
〳	中山 智美	KDDI株式会社
〳	大山 真澄	ソフトバンク株式会社
〳	薮 拓也	日本放送協会
〳	酒見 美一	通信電線線材協会
〳	長谷川一知	富士通株式会社
〳	森 正仁	ソニーグループ株式会社
〳	神保 光子	日本電気株式会社
〳	中平 佳裕	沖電気工業株式会社
〳	阿藤 友紀	一般社団法人情報通信技術委員会
〳	三木 啓嗣	一般社団法人電波産業会
〳	山崎 信	一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター
顧問	相田 仁	東京大学
〳	新 博行	株式会社NTTドコモ
〳	田中 良明	早稲田大学

編集顧問より

ITU-R Working Party 5D (WP5D)
神戸会合の裏側

株式会社NTTドコモ

あたらし ひろゆき
新 博行



本号の会合報告にもあるとおり、ITU-R WP5D会合が、2025年6月末から7月初めにかけて兵庫県神戸市の神戸ファッションマートにて行われました。私はWP5D議長の立場で、この準備・運営に携わりましたので、その裏側の一部を皆様にお伝えしたいと思います。

神戸会合の開催に向けた準備は今年初めから本格化し、3月下旬からは総務省・移動通信課・新世代移動通信システム推進室、そして日本ITU協会の皆様とともに、ほぼ毎週の打合せを行って準備を進めました。4月には、会合参加者向けのホテル予約ウェブサイトを開設しましたが、当初は、参加者向けに確保すべき部屋数も手探りであったため、一時的に予約満杯の表示が出てしまい、問合せが殺到したこともありましたが（最終的には問題解決に至りましたが）、予想外だったことは、海外からの参加者でも、自己解決でホテルを手配されている方も少なかったという事実でした。

また神戸会合期間中の週末イベントとして、大阪・関西万博を訪問するエクスカーションを企画しました。会合に出席する数百名規模の参加者数が想定される中、事前のチケット手配や、パビリオン予約の可否など、多くの課題がありました。日本ITU協会の皆様には、各種調査にご尽力いただき、多大なご支援をいただきました。なお、エクスカーションを実施した6月28日（土）は、来場者数が20万人を超え、開幕以来最高の来場者数を記録した日（当時）でした。週末のうち土曜日を選択したのは私の一声ですが、結果として大変な混雑日を選んでしまったことは反省点です。

会合中にも細かな課題は発生しましたが、関係の皆様のご多大なるご支援のおかげで乗り越えることができました。会合の終了時には、海外からの参加者から多くの賛辞をいただくことができ、私としても大変思い出深い会合となりました。この場をお借りして、今回の神戸会合に携わってくださったすべての皆様、特に、総務省、日本ITU協会の皆様に、改めて心より御礼申し上げます。

ITUジャーナル

Vol.55 No.11 2025年 11月 1日発行／毎月1回1日発行

発行人 吉田 博史

一般財団法人日本ITU協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-17-11

BN御苑ビル5階

TEL.03-5357-7610(代) FAX.03-3356-8170

編集人 宮下英一、石田直子、加藤慶子

編集協力 岩城印刷株式会社

©著作権所有 一般財団法人日本ITU協会